

ポートフォリオについて

長崎大学病院
医療教育開発センター

ポートフォリオとは

【Q: どういう意味?】

「紙ばさみ」を意味する英語「**portfolio**」から。

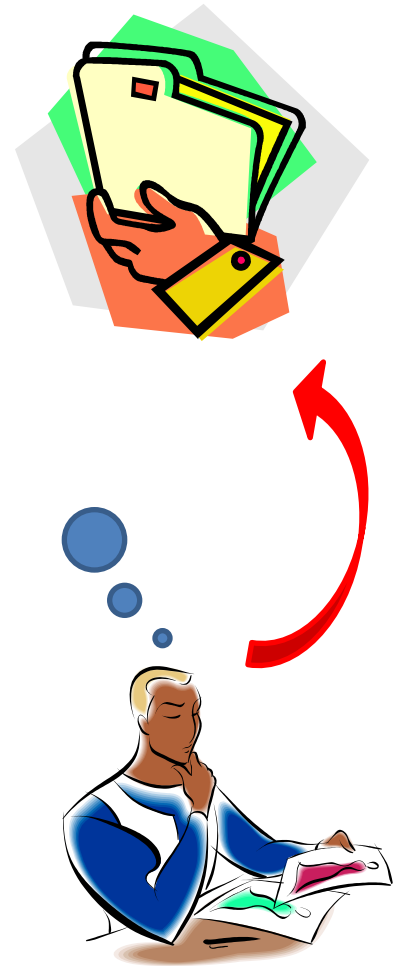
画家などが自分の作品を持ち歩くとき
「紙ばさみ」に入れたことから、「**個人の作品集**」。

【A: 作品集や実績歴】

建築家、デザイナーなど個性で仕事をする人は
「**ポートフォリオ**」を持っている。

それはこれまでの自信ある実績や自分の個性を伝える
作品や活動や実績をファイルしたもの。

教育分野でも「自分を表現するための資料一切合切」を
ポートフォリオと呼ぶ...



出展: 三省堂ワードワイズウェブ 10分でわかる「ポートフォリオ」の意味と使い方

<http://dictionary.sanseido-publ.co.jp/topic/10minnw/039portfolio.html>

【鈴木敏恵の未来教育／ポートフォリオで変わる！医学教育と医療】

<http://www.igaku-portfolio.net/>

教育分野でのポートフォリオとは

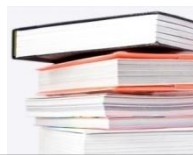
ポートフォリオとは
「紙ばさみ」。



それは、バラバラの情報を一元化するもの。



「情報や知」を



一元化し



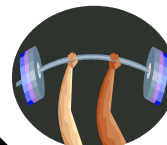
第三者的な
対話、
相互評価

俯瞰すると

記録に
基づいた
自己評価



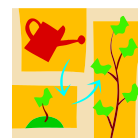
「価値ある成果」



「個性・能力」



「人間性・向上心」

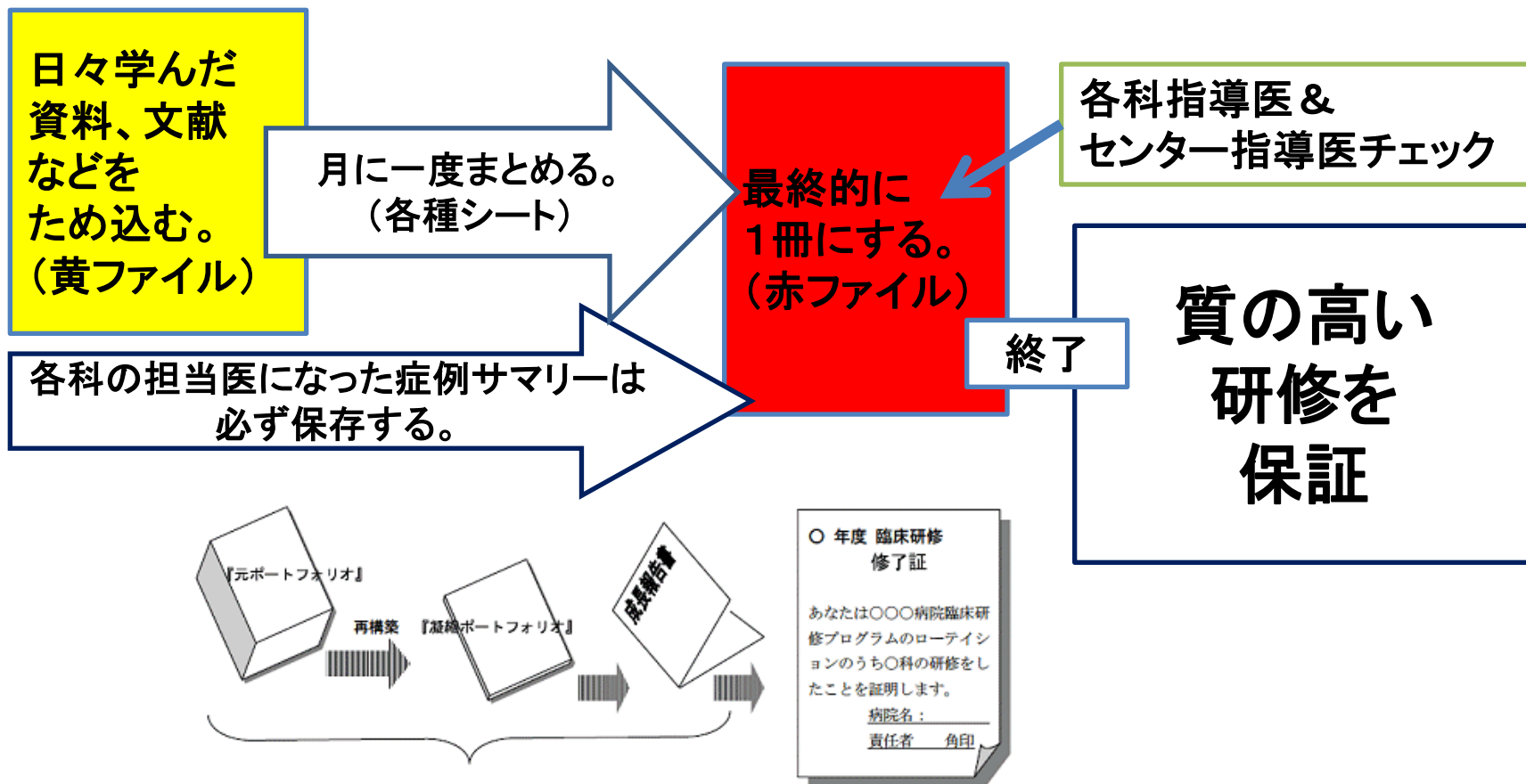


「成長プロセス」

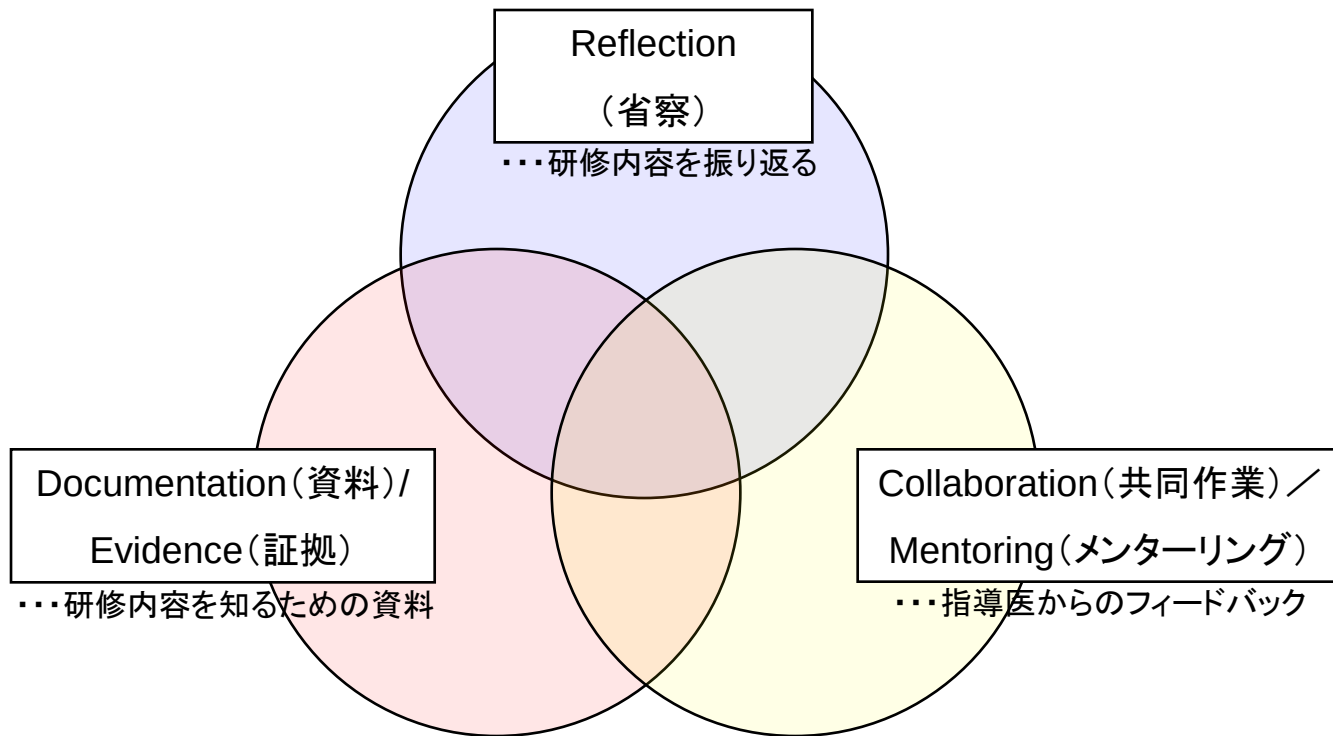
見えてくる！

長崎大学病院のポートフォリオとは

研修プログラムで何を学ぶかを理解し、学んだことを自分でまとめ、ファイリングしてゆく。
ファイリングしながら、復習してゆく。それが長崎大学病院のポートフォリオです。



参考：ポートフォリオ・モデル

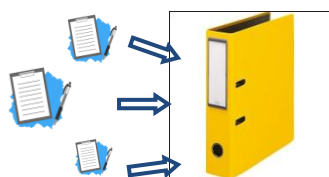


Reflection (省察) + Documentation (証拠資料) + Mentoring (メンターリング)
= Learning (学習)

ポートフォリオの運用の流れ

《1ヶ月毎の流れ》

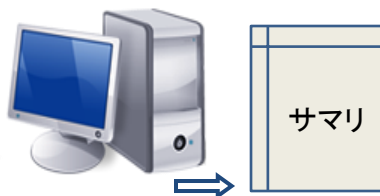
- ① 日々の勉強、資料を
黄ファイルに綴じる



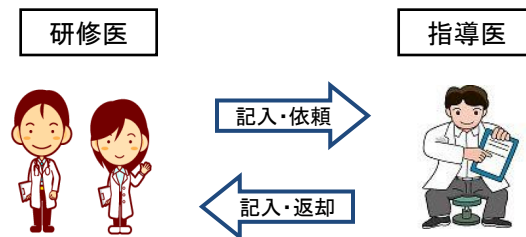
- ② 毎月の学習を
まとめシートにまとめる



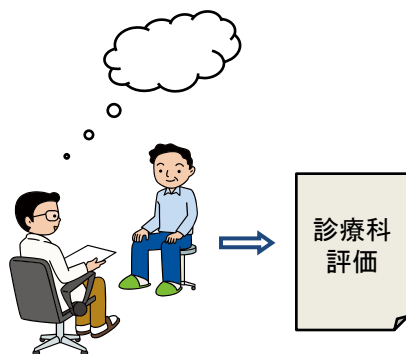
- ③ 担当医となった
症例サマリを作成する



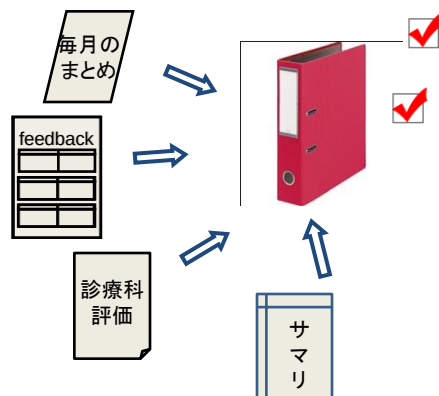
- ④ 研修科の指導医に記入を依頼し、
フィードバックシートを作成する



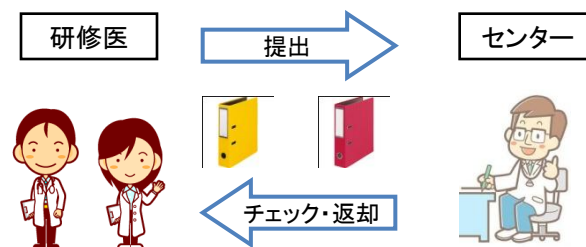
- ⑤ 診療科での研修終了ごとに
診療科への評価表を作成する。



- ⑥ 赤ファイルに②③④⑤を綴じるとともに、
修了要件の到達度の自己チェックを行う

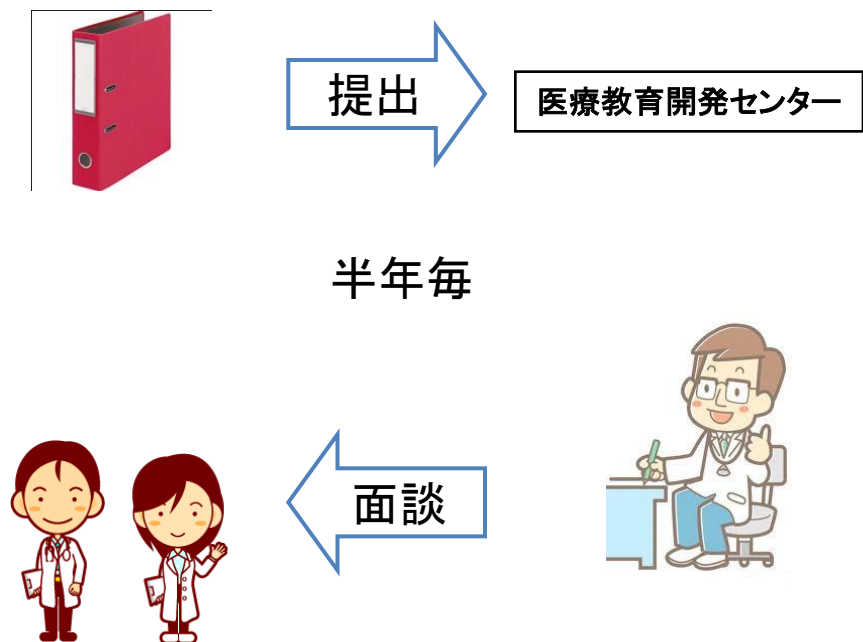


- ⑥ 毎月20～末日の間に赤ファイル、黄ファイル
の双方をセンターに提出し、チェックを受ける。



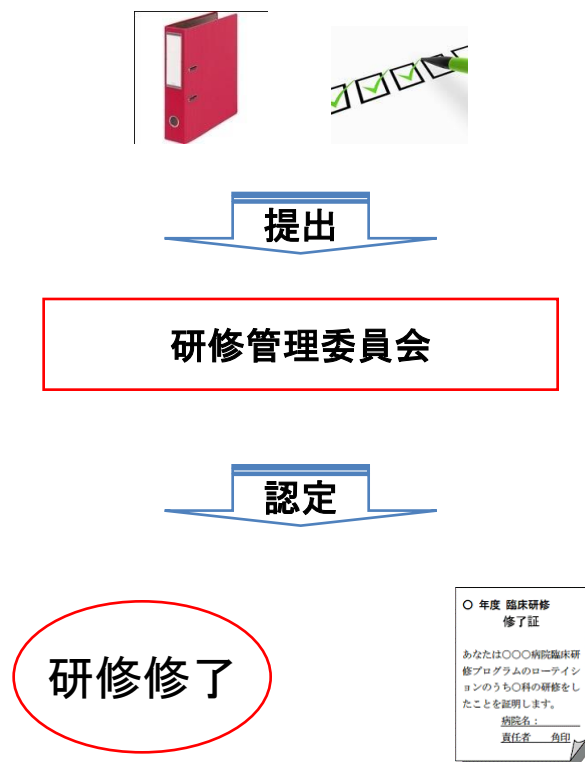
《半年毎の流れ》

赤ファイルに、半年分の症例サマリー、レポート等を綴じた上で、医療教育開発センターに提出し、それらをもとに面談を受ける。



《修了時の流れ》

2年間の研修評価・内容を最終的にまとめ、期限までに医療教育開発センターを通じて研修管理委員会へ提出する



ポートフォリオの提出ファイルについて

黄ファイル『日々の研修記録ファイル』

※毎月、赤ファイルとともに提出する。

<使用方法>

1. 日々の学んだことをメモする。
2. 日々の資料を綴じる。

※ 使い方は自由。書式などに決まりはない。

※ 収集した資料を、紙ベースでなくデータの状態で保存している場合は、その内容がわかる一覧
(例: 資料の目次部分、保存しているデータフォルダのリストのハードコピーなど)を毎月の学習まとめとして、
赤ファイルに綴じること。

赤ファイル『提出用のまとめファイル』

※最終的に研修管理委員会へ提出する

<提出内容>

1. 修了要件チェックリスト

※自己チェック記入/指導医・教員押印

2. 症例レポート(必須)

※30症例+外科症例+CPC分提出

3. 担当医となった症例のサマリ

※全て印刷保存

4. 毎月の学習まとめシート(様式自由)

※24ヶ月分作成

5. 指導医からのフィードバックシート

※24ヶ月分提出

6. 研修医による診療科の評価表

※研修科分提出

7. 初期臨床研修の年度終了時アンケート

※2ヶ年度分提出